

**練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および  
みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン  
平成27年度末の進捗状況**

平成28年（2016年）9月

練馬区

## ～ 目次 ～

### 練馬区版総合戦略

#### 重要業績評価指標（KPI）の平成27年度末実績

---

表の見方	…	2
基本目標Ⅰ：子どもの成長と子育ての総合的な支援	…	3
基本目標Ⅱ：安心して生活できる福祉・医療の充実	…	4
基本目標Ⅲ：安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備	…	6
基本目標Ⅳ：練馬区の魅力を楽しめるまちづくり	…	8
基本目標Ⅴ：ビジョンの実現のために	…	9

### みどりの風吹くまちビジョン

#### アクションプランの平成27年度末の進捗状況

---

表の見方	…	12
戦略計画1：家庭での子育てを応援	…	13
戦略計画2：「練馬こども園」の創設	…	14
戦略計画3：すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	…	15
戦略計画4：子どもたち一人ひとりに質の高い教育を	…	16
戦略計画5：高齢者地域包括ケアシステムの確立	…	18
戦略計画6：障害者の地域生活を支援	…	20
戦略計画7：病床の確保と在宅療養ネットワークの構築	…	21
戦略計画8：つながり、見守る地域づくり	…	22
戦略計画9：鉄道、道路などインフラの整備	…	23
戦略計画10：災害に強い安全なまちづくり	…	27
戦略計画11：地域生活を支える駅周辺のまちづくり	…	31
戦略計画12：住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	…	32
戦略計画13：地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	…	33
戦略計画14：農の生きるまち練馬	…	34
戦略計画15：みどりあふれるまちづくり	…	35
戦略計画16：風を感じながら巡るみどりのまち	…	37
戦略計画17：練馬城址公園をにぎわいの拠点に	…	38
戦略計画18：新しい成熟都市に向けた区政の創造	…	38

# 練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の平成27年度末実績

## 【表の見方】

計画1 家庭での子育てを応援			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置	—	5か所に配置	1か所に配置
乳児一時預かり事業の受入人数	年間延約2万5千人受入 ①	年間延約3万5千人受入（1万人増員） ②	年間延29,735人受入（4,735人増） ③
ファミサポホームの開設	—	区内4か所の開設	区内4か所の開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	91,000人／年 (H25年度)	202,000人／年 (H28年度)	22,341人／年 (H27年度)

### ① 「現状値」欄

- ：原則として、平成26年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

### ② 「目標値」欄

- ：原則として、平成31年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、かっこ書きで時点を表示しています。

### ③ 「27年度末の実績」欄

- ：原則として、平成27年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

### 【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、新しい区政運営の方向性を示す「みどりの風吹くまちビジョン」（平成27年3月策定）およびアクションプラン（平成27年6月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

※KPI= Key Performance Indicatorの略

基本目標： 子どもの成長と子育ての総合的な支援

計画1 家庭での子育てを応援			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置		▶5か所に配置	▶1か所に配置
乳児一時預かり事業の受入人数	▶年間延約2万5千人受入	▶年間延約3万5千人受入 (1万人増員)	▶年間延29,735人受入 (4,735人増)
ファミサポホームの開設		▶区内4か所に開設	▶区内4か所に開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	▶191,000人/年 (H25年度)	▶202,000人/年 (H28年度)	▶222,341人/年 (H27年度)
計画2 「練馬こども園」の創設			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
「練馬こども園」の創設		▶私立幼稚園(30園)認定 (H29年度)	▶13園認定
認可保育所の増設	▶125所 (H27年4月1日現在)	▶133所(8所新設) (H30年4月1日現在)	▶135所(10所新設) 認証保育所からの移行6園を含む (H28年4月1日現在)
地域型保育事業の増設	▶15所 (H27年4月1日現在)	▶36所(21所新設) (H30年4月1日現在)	▶24所(9所新設) (H28年4月1日現在)
保育所等入所希望者受入率	▶98.7%	▶100% (H29年度)	▶98.9%
計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
「ねりっこクラブ」の実施		▶20校実施	▶3校で実施準備完了
ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率		▶100%	▶100% (H28年4月1日現在)
計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
支援が必要な子どもへのサポート体制の充実		▶スクールソーシャルワーカーの配置 8名	▶スクールソーシャルワーカーの配置 4名
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	▶59%	▶現状値から増加	▶60%

基本目標： 安心して生活できる福祉・医療の充実

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
医療・介護連携推進員の配置		▶高齢者相談センター4か所に各1名配置	▶高齢者相談センター4か所に各1名配置
「街かどケアカフェ」の設置		▶高齢化率の高い地域等4か所に設置  実施方法見直しにより、31年度目標を変更	▶1か所開設準備  28年4月に谷原出張所内に開設
高齢者支え合いサポーターの育成		▶サポーター数300人 (H29年度)	▶サポーター数65人
生活支援コーディネーターの配置		▶4か所配置  実施方法見直しにより、31年度目標を変更	▶4か所配置
地域密着型サービスの利用者数	▶1,465人/月 (H27年3月利用実績)	▶1,912人/月 (H29年度) 平成28年4月に地域密着型サービスとなる小規模通所介護は含めない。	▶1,500人/月 (H28年3月利用実績)
在宅療養の希望者の割合 (高齢者基礎調査：65歳以上で要介護認定を受けていない方)	▶29.3% (H25年度)	▶40%	(次期調査は平成28年度)

計画6 障害者の地域生活を支援

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
民間「計画相談支援」事業所の数	▶18事業所	▶27事業所	▶21事業所
グループホームの整備	▶重度障害者向け  ▶中軽度障害者向け 343室	▶重度障害者向け 10室 (10室整備)  ▶中軽度障害者向け 493室 (150室整備)	▶重度障害者向け 民間事業者により 10室整備  ▶中軽度障害者向け 378室 (35室整備)
福祉施設等からの就労者数	▶年間 100人	▶年間 200人	▶年間 154人
障害福祉サービスを利用するに際して「サービス等利用計画」を作成した障害者の割合	▶78%	▶98%	▶91.3%

## 計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
人口10万人あたりの一般・療養病床数	▶人口10万人あたり 281床	▶人口10万人あたり 307床	▶人口10万人あたり 278床

## 計画8 つながり、見守る地域づくり

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
福祉避難所の指定施設数	▶37か所	▶40か所 (新規指定3か所)	▶39か所 (新規指定2か所)
平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり		▶小地域福祉活動推進の中で実施  実施方法見直しにより、31年度目標を変更	▶2地域でモデル事業を実施

基本目標： 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

計画9 鉄道、道路などインフラの整備			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
都営地下鉄大江戸線の延伸促進	▶東京都との協議	▶事業化の諸手続の促進	▶東京都との協議
都市計画道路の整備率	▶整備率 約5割	▶整備率 約6割	▶整備率 約5割
計画10 災害に強い安全なまちづくり			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率	▶耐震化率 22.8% (23棟 / 101棟)	▶耐震化率 100%	▶耐震化率 30.7% (31棟 / 101棟)
無電柱化	▶無電柱化 電線共同溝整備 2,741m	▶無電柱化 電線共同溝整備 3,853m (H29年度)	▶無電柱化 電線共同溝整備 2,741m
雨水貯留浸透施設の増設	▶設置地区 22地区	▶設置地区 25地区	▶設置地区 22地区
防災訓練参加者数	▶50,000人	▶53,000人(3,000人増) (H29年度)	▶50,979人 (979人増)
地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価 (区民意識意向調査)	▶58% (H27年度調査結果)	▶現状値から増加	▶58%
計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
石神井公園駅周辺地区のまちづくり	▶都市計画案の検討・合意形成活動	▶権利変換計画認可・都市計画変更 (H29年度)	▶都市計画案の検討・合意形成活動
上石神井駅周辺のまちづくり	▶事業手法検討	▶駅前広場の整備計画案の作成 (H29年度)	▶整備計画の検討、事業手法検討、合意形成活動



まちづくり懇談会やワークショップ等まちづくり活動への参加延べ人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶石神井) 懇談会参加者 延106名</li> <li>▶上石神井) まちづくり活動参加者 延55名 (両地区ともに27年10月末実績)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶区域内の権利者数の1/3が参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>石神井) <math>3,700 \times 1/3 = 1,233</math>名</li> <li>上石神井) <math>5,500 \times 1/3 = 1,833</math>名</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶石神井) 懇談会参加者 延166名</li> <li>▶上石神井) <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップ 63名</li> <li>オープンハウス 254名</li> <li>説明会 215名</li> <li>協議会 32名</li> <li>協議会(役員会) 22名</li> <li>計586名</li> </ul> </li> </ul>
----------------------------------	--	---	---

### 計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
練馬区エネルギービジョン( )に基づく取組の推進		▶練馬区エネルギービジョン( )の策定・取組の推進(H29年度)	▶練馬区エネルギービジョンの策定(平成28年3月)  策定にともない「(仮称)」を削除

基本目標： 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
創業への総合的な支援の充実	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施
アニメ産業・生活関連産業等への支援		▶調査・検討・試行	▶アニメ企業調査の実施、アニメコンペティション実施計画の作成 ▶生活関連産業等への支援の実施・更なる支援の検討
特色ある取組を行う商店街への支援		▶5地域	▶2地域の選定
商店街空き店舗入居促進事業による創業者数		▶年間30名 (H27年度) ▶年間20名 (H28年度) 28年度目標を新たに設定	▶年間15名 ( 開業に至った人数)
計画14 農の生きるまち練馬			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
練馬果樹あるファーム事業の推進		▶モデルケース2園整備 (H29年度) ▶6園整備 (H31年度)	▶「練馬果樹あるファーム構想」の策定
支援が必要な農業者と農の学校の講座を修了した「農サポーター」との間のマッチング数		▶年間 8件 (H27年度) ▶年間 8件 (H28年度) 28年度目標を新たに設定	▶年間18件
26年度より農業収入が増えた農業者の数		▶15戸 (認定農業者)	▶3戸 (認定農業者)
計画15 みどりあふれるまちづくり			
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
特色ある公園の整備	▶着手7か所	▶15か所整備	▶事業中 4か所 ▶整備完了3か所
みどりの保全と創造に対する満足評価(「満足」と「どちらかといえば満足」の合計) (区民意識意向調査)	▶78.1%	▶増加もしくは維持	▶71.6%

### 計画16 風を感じながら巡るみどりのまち

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
「まち歩き」「ポタリング」事業実施		▶「まち歩き」「ポタリング」の環境整備	▶一部実施 (区民参加による練馬の魅力募集開始)

### 計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
公園整備に向けた検討と要請	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整

基本目標： ビジョンの実現のために

### 計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績
(仮称)区政改革計画に基づく取組の推進		▶計画の策定・取組の推進	▶区政改革推進会議における検討 ▶区政の改革に向けた資料の作成・公表



みどりの風吹くまちビジョン  
アクションプラン

— 平成27（2015）年度 ～ 平成29（2017）年度 —

**平成27年度末の進捗状況**

## 【表の見方】

計画1 家庭での子育てを応援							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 相談支援体制の整備</b>							
①すくすくアドバイザーの配置 ▶5名配置	—	1名配置	1名配置	100	A		
②妊娠・出産の情報提供と支援の充実 ▶予防接種・子育てサポートシステムの提供	—	予防接種サポートシステム運用	予防接種サポートシステム運用	—	A		

① ②

### ①実施率

- ・数値で表されている実績について、当初計画に対する実施率を表したものです。
- ※当年度に計画化した取り組みがない事業や、数値での測れない実績については、「—」で表示しています。

### ②「進捗状況」欄

- ・「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

- ▶ **A+** …… 計画以上に進んでいる
- ▶ **A** …… 概ね計画どおり
- ▶ **B** …… 遅れや修正が生じている

※当年度に計画化した取組がない事業については、「—」を記載しています。

※道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「\*」を記載しています。

I 子どもの成長と子育ての総合的な支援

計画1 家庭での子育てを応援

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 相談支援体制の整備</b>							
①すくすくアドバイザーの配置 ▶5名配置	—	1名配置	1名配置	100	A		
②妊娠・出産の情報提供と支援の充実 ▶予防接種・子育てサポートシステムの提供	—	予防接種サポートシステム運用	予防接種サポートシステム運用	—	A		
▶産後ケア事業の実施	—	—	—	—	—		
▶子育て講座の充実	—	—	—	—	—		
<b>2 多様な子育て支援サービスの充実</b>							
▶①光が丘子ども家庭支援センター分室の開設	—	改修・開設	改修・開設	—	A		
▶②子育てのひろば 開設時間 午前9時開始 5所拡大	子育てのひろば 開設時間 午前10時開始	3所拡大	3所拡大	100	A		
▶③子育てのひろば 25か所開設	22か所	1か所開設 (計23か所)	0か所	0	B	平成27年度は2施設の改修工事を行い、両施設を28年5月に開設したことで、27・28年度の目標を達成した。	
▶④おひさまびよびよ (外遊びよびよ) 4か所	—	4か所開設	4か所開設	100	A		
▶⑤乳幼児一時預かり 定員拡大 (年間3万5千人)	年間約2万5千人	定員拡大 (1万人)	定員拡大 (4,735人)	47.4	B	平成28年1月に光が丘子ども家庭支援センター分室を開設し、それに伴い定員枠を拡大したので、平成28年度に目標を達成する見込みである。	
▶⑥ファミサポホーム 4か所開設	—	4か所開設	4か所開設	100	A		

計画2 「練馬こども園」の創設							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 「練馬こども園」の創設</b>							
	▶練馬こども園 認定園 30園	—	20園認定	13園認定 (うち認定こども園 2園)	65	B	更なる認定園の拡大に向け、私立幼稚園に対し協力を求めるとともに、支援の充実を図る。
<b>2 保育サービス等の拡充</b>							
①保育所等の拡充	▶認可保育所 133所 (定員12,919名)	125所 (定員11,881名)	・5所新設 (定員390名)  ・定員増270名	・4所新設 (定員300名) ・6所移行(※) (定員326名) ・定員増234名  ※認証保育所からの移行	130.3	A <sup>+</sup>	平成27年4月の待機児童数を踏まえ、当初計画以上に取組んだことにより、定員が増加した。
	▶地域型保育事業 36所 (定員620名)	・小規模保育事業 9所 ・グループ型家庭的 保育事業 4所 ・事業所内保育事業 2所 (定員221名)	・地域型保育事業 8所新設 (定員152名)  (定員 計373名)	・地域型保育事業 9所新設 (定員171名)  (定員 計392名)	112.5	A <sup>+</sup>	
	▶豊玉保育園の改築 による定員増	—	・基本設計 ・実施設計	・基本設計 ・実施設計	—	A	
②多様な 保育サービス の充 実	▶延長保育 98か所での実施	74か所での実施	16か所 (計90か所)	16か所 (計90か所)	100	A	
	▶休日保育 5か所での実施	4か所での実施	1か所 (計5か所)	1か所 (計5か所)	100	A	
	▶一時預かり 30か所での実施	21か所での実施	9か所 (計30か所)	10か所 (計31か所)	111.1	A <sup>+</sup>	対象施設に積極的な働きかけを行ったことにより、実施園が増加した。
	▶病児・病後児保育 7か所での実施	6か所での実施	1か所 (計7か所)	0か所	0	B	平成28年度に整備を行い、平成29年度の開設を目指す。



計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」の実施</b>							
	▶「ねりっこクラブ」を小学校8校で実施	—	実施準備	実施準備	—	A	
<b>2 学童クラブの充実</b>							
	▶児童館等の中にある学童クラブで高学年児童を受け入れ	—	モデルの検討・実施	モデルの検討・実施	—	A	
	▶夏休み居場所づくり事業を8校で実施	6校で実施	新規2校(計8校)	新規2校(計8校)	100	A	
	▶学校外学童クラブへの移動の安全強化実施	—	検討	実施内容の検討・計画	—	A	
<b>3 民間学童保育の支援と育成</b>							
	▶民間事業者への助成の拡大	区内5か所4事業者に運営費助成	助成基準の見直し	要綱改正による助成基準見直し	—	A	

## 計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 学力の定着・向上</b>							
	▶幼保小連携の推進	幼保小連携 一部実施	拡大	拡大	—	A	
	▶小中一貫教育の全区実施	研究グループ拡大(25中学校区で小中一貫教育実施)	小中一貫教育研究グループを全中学校区へ拡大	小中一貫教育研究グループを全中学校区へ拡大	—	A	
	▶2校目の小中一貫教育校の基本方針策定	小中一貫教育校の検討・検証	・新たな小中一貫教育校に向けた調査・研究 ・小中一貫教育校の検証	・新たな小中一貫教育校に向けた調査・研究 ・小中一貫教育校の検証	—	A	
<b>2 子どもたちの伸びようとする力を引き出す教員の育成</b>							
	▶実践的教育研修の実施	区独自の教員向け研修の実施	区独自研修の見直し、検証	区独自研修の見直し、検証	—	A	
<b>3 学校の教育環境の整備</b>							
①ICT環境の整備の推進	▶校内LAN敷設 99校	校内LAN敷設 7校	校内LAN敷設 45校 (計52校)	校内LAN敷設 45校 (計52校)	100	A	
②学校図書館の機能強化	▶全学校図書館への支援の実施	学校図書館への支援の検討	支援のあり方の検討	支援のあり方の検討	—	A	
③小中学校校舎等の改築の推進	▶谷原小学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)	工事(完了)	—	A	
	▶豊玉第二中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)	工事(完了)	—	A	
	▶開進第四中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	—	A	
	▶大泉西中学校 工事(完了)	—	・基本設計 ・実施設計(一部)	—	—	B	校舎棟の一部改築から体育館を含む全部改築に計画を変更したため。
	▶下石神井小学校 工事(一部)	基本設計(一部)	・基本設計(完了) ・実施設計(一部)	・基本設計(完了) ・実施設計(一部)	—	A	
	▶大泉東小学校 工事(一部)	基本設計	実施設計	実施設計	—	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
③小中学校校舎等の改築の推進	▶2)石神井東中学校屋内運動場等工事(完了)	実施設計(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	—	A	
	▶3)学校施設等総合管理計画の策定	課題の抽出	基礎調査	基礎調査	—	A	
④区立学校の適正配置	▶区立学校適正配置の新たな基本方針の策定	—	現基本方針の見直し	検討	—	A	
<b>4 家庭・地域の力を活かした学校運営や教育活動の推進</b>							
①学校安全対策の拡充	▶防犯指導員3名配置	1名	2名増員(計3名)	2名増員(計3名)	100	A	
	▶通学路への防犯カメラ設置台数 325台 (65校×5台)	65台 (65校×1台)	130台増設 (合計195台)	128台増設 (合計193台)	98.5	A	
②地域人材の活用	▶(仮)地域人材活用事業の実施	授業や部活動における外部人材の活用	検討	・検討 ・学校サポーター登録制度(人材バンク)の登録者募集開始	—	A	
<b>5 支援が必要な子どもたちへの取組の充実</b>							
	▶①特別支援教育の充実	特別支援学級の設置 小学校 30校 中学校 14校	新たな方針の検討	・小学校特別支援教室内部検討会の設置 ・特別支援学級新設計画の検討	—	A	
	▶②支援が必要な子どもへのサポート体制の充実	—	スクールソーシャルワーカーの配置 4名	スクールソーシャルワーカーの配置 4名	100	A	
	▶③生活支援・学習支援事業の実施	事業検討	事業準備・事業開始	事業準備・事業開始	—	A <sup>+</sup>	想定を超えた応募があったため、27年10月から追加で学習支援事業を実施した。
	▶④学校教育支援センター「(仮称)大泉分室」の開室	基本設計	実施設計	実施設計・工事	—	A <sup>+</sup>	早期開室の要望に応え、工事開始を27年度に前倒した。
	▶⑤障害児等への支援方針の策定・運用	—	支援方針策定に向けた調査・検討	支援方針策定に向けた調査・検討	—	A	
<b>6 総合教育会議による教育行政のさらなる活性化</b>							
	▶大綱の策定による教育施策の実施	—	・総合教育会議の設置・開催 ・教育行政の目標や方針となる大綱の策定	・総合教育会議の設置・開催 ・教育行政の目標や方針となる大綱の策定	—	A	

## II 安心して生活できる福祉・医療の充実

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 一人ひとりに合った医療・介護等の連携を支援</b>							
①医療・介護連携推進員の配置	▶医療・介護連携推進員 高齢者相談センター 4か所に各1名配置	—	4名配置	4名配置	100	A	
②在宅療養ネットワークの構築	▶在宅療養ネットワークの構築	在宅療養ネットワーク事業の実施	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	—	A	
<b>2 介護予防の推進</b>							
①主体的に取り組む介護予防	▶ロコモ体操参加者数 年間1,960人/82回	年間1,000人/48回	年間1,600人/66回 (600人増/18回増)	年間1,361人/66回 (361人増/18回増)	85.1	B	事前申込数は定員に達するものの、当日キャンセルにより参加者数が想定を下回った。申込者への事前連絡など対策を講じていく。
	▶リハビリ専門職派遣 65団体	—	56団体	21団体	37.5	B	活動団体への周知を強化することで、目標の達成を図っていく。
	▶介護予防・生活支援サービス利用者数 5,534人	—	4,970人	4,701人	94.6	A	
②「街かどケアカフェ」の設置	▶2か所実施	—	開設準備	開設準備	—	A	
<b>3 地域での生活を支援するサービス等を拡充</b>							
①地域生活を支援する拠点等の整備	▶認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 36か所 (定員617人)	32か所 (定員545人) ※着工済の2か所を含む	・2か所開設 (定員36人) ・1か所(定員18人) 着工	・2か所開設 (定員36人) ・1か所(定員18人) 着工	100	A	
	▶定期巡回・随時対応型訪問介護看護 9か所	7か所	—	—	—	—	
	▶看護小規模多機能型居宅介護 4か所(定員116人)	—	1か所(定員29人) 着工	1か所(定員29人) 着工	100	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
②介護保険施設等の整備	▶特別養護老人ホーム 2,204床	1,864床	—	—	—	—	27年度は土地活用セミナーを行った。
	▶短期入所生活介護 (ショートステイ) 387床	332床	21床整備 (計353床)	21床整備 (計353床)	100	A	
	▶介護老人保健施設 1,476床	1,080床	156床整備 (計1,236床)	156床整備 (計1,236床)	100	A	
	▶都市型軽費老人ホーム 11施設 (定員210人)	8施設 (定員150人)	1施設(定員20人) 整備 (計9施設)	1施設(定員20人) 整備 (計9施設)	100	A	
③在宅生活支援事業の実施	▶1)在宅生活支援事業 利用者660人	—	利用者120人	利用者171人	142.5	A <sup>+</sup>	ケアマネジャー等への周知により、新規利用者が増えている。
	▶2)自立支援住宅改修 給付 ・対象種目の拡大 ・改修費用限度額の 引上げ	利用件数 年間675件	・対象種目の拡大 ・改修費用限度額の 引上げ	・対象種目の拡大 ・改修費用限度額の 引上げ	—	A	
④多様な担い手が きめ細かな生活 支援サービスを 提供できる体制 づくり	▶1)高齢者支え合い サポーターの育成	—	育成研修の実施	育成研修の実施	—	A	
	▶2)生活支援コー ディネーターの 配置 4か所(※)  ※実施方法見直しに 伴い、29年度末の 目標を変更	—	1か所	4か所	400	A <sup>+</sup>	実施方法見直しにより、日常生活圏域(練馬・石神井・光が丘・大泉)ごとに1か所配置した。
<b>関連1 高齢者センターの整備</b>							
	▶大泉高齢者センター (※)の整備・開設  ※「(仮称)」を削除	・3館 (光が丘・関・豊玉)  ・占用許可 ・実施設計(一部)	実施設計(完了)	実施設計(完了)	—	A	

計画6 障害者の地域生活を支援							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 障害者の生活状況に応じたケアマネジメント体制を強化</b>							
	▶障害者地域生活支援センターの相談支援機能強化	相談支援の実施	障害者地域生活支援センターの相談支援機能強化	障害者地域生活支援センターの相談支援機能強化	—	A	
	▶民間「計画相談支援」事業所総数 24事業所	18事業所	2事業所増 (計20事業所)	3事業所増 (計21事業所)	150	A	
	▶地域精神保健相談員の配置 2名	—	2名配置	2名配置	100	A	
<b>2 重症心身障害児(者)の家族支援事業(在宅レスパイト事業)を新設</b>							
	▶利用者 30名	—	利用者 20名	利用者 33名	165	A <sup>+</sup>	開始3か月で年間目標数を達成。周知も順調に進んでいる。
<b>3 地域で暮らし続けられる住まいの確保(障害者グループホームの整備促進)</b>							
	▶重度障害者グループホーム 10室の用地調整・事業者選定	—	用地調整	民間事業者による 10室整備	—	A <sup>+</sup>	民間事業者による整備が進んだ。
	▶中軽度障害者グループホーム 433室	343室	30室整備 (計373室)	35室整備 (計378室)	116.7		
<b>4 障害者の就労を推進</b>							
	▶「就労移行支援」事業所等と連携した就労支援の強化	就労支援の実施	就労支援体制の強化	就労支援体制の強化	—	A	
	▶福祉施設等から一般就労した年間の障害者数 年間160人	年間100人	年間120人 (20名増)	年間154人 (54名増)	128.3	A <sup>+</sup>	「就労移行支援」事業所の利用者が増加した。
	▶共同受注窓口の設置	—	設置	設置	—	A	
<b>関連1 日中活動の場の充実(福祉園の整備・拡充)</b>							
	▶生活介護事業所の定員拡大に向けた関係機関・民間事業所との協議	—	調査・検討	調査・検討	—	A	

## 計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 順天堂練馬病院の増床と医療機能の拡充</b>							
	▶病院増築に向けた土地の所有権移転	病院増築に向けた調整	調整	調整	—	A	
	▶石神井東中学校屋内運動場等工事(完了) 【計画4の再掲】	実施設計(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	—	A	
<b>2 練馬光が丘病院の改築</b>							
	▶工事手続き着手	基礎調査による現状把握	・基本構想の策定 ・施設の整備手法の協議、決定	・基本構想の検討 ・施設整備手法の協議	—	B	関係機関との調整のため、基本構想の策定が1年程度遅れることとなった
<b>3 新病院(大泉学園町)の整備と在宅療養ネットワークの構築</b>							
①新病院(大泉学園町)の整備	▶開院	【区】 工事に向けた調整  【運営主体】 設計	工事に向けた調整  工事	工事に向けた調整  工事	—	A	
②在宅療養ネットワークの構築	▶在宅療養ネットワークの構築 【計画5の再掲】	在宅療養ネットワーク事業の実施	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	—	A	
<b>4 支援制度の創設による病院整備の促進</b>							
	▶支援制度による誘致	支援制度設計	制度創設	制度創設	—	A	
<b>5 新たな急性期病院整備の検討等</b>							
	▶関係機関との協議	関係機関への働きかけ	関係機関との調整	関係機関との調整	—	A	

計画8 つながり、見守る地域づくり							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり</b>							
	▶小地域福祉活動推進の中で実施  ※実施方法見直しに伴い、29年度末の目標を変更	—	モデル事業実施	モデル事業実施	—	B	実施方法見直しによる。
<b>2 災害時の要援護者支援の充実</b>							
①要援護者の安否確認体制の強化	▶実施	一部実施	支援の仕組みの構築	・安否確認の仕組みの構築 ・生活支援体制強化の検討	—	A	
②福祉避難所の拡充	▶福祉避難所40か所	37か所	新規指定2か所(計39か所)	新規指定2か所(計39か所)	100	A	
	▶福祉避難所等44か所への無線機の配備	—	無線機の配備43か所	無線機の配備47か所	109.3	A	



### Ⅲ 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

計画9 鉄道・道路などインフラの整備							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 都営地下鉄大江戸線の延伸</b>							
①大江戸線延伸の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶延伸に向けた諸手続きの促進</li> <li>▶基金の積立(36億円)</li> </ul>	延伸に向けた検討促進活動  基金の積立(11億円)	延伸に向けた検討促進活動  基金の積立(5億円)	延伸に向けた検討促進活動  基金の積立(5億円)	—  100	A	
②大江戸線延伸地域のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶地区計画決定(5地区)</li> <li>▶合意形成活動(新規1地区)</li> </ul>	地区計画決定(2地区)  合意形成活動(3地区)	地区計画決定(1地区)  合意形成活動(継続2地区)	地区計画決定に向けた都市計画手続き(1地区)  合意形成活動(継続2地区)	—  —	A	
<b>2 都市計画道路の整備</b>							
①外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環道大泉JCT&gt;</li> <li>▶沿道まちづくりの事業計画検討</li> </ul>	重点地区まちづくり計画(案)の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点地区まちづくり計画策定</li> <li>・事業手法検討</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点地区まちづくり計画策定</li> <li>・事業手法検討</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	—	A	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環道青梅街道IC&gt;</li> <li>▶沿道まちづくり検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現況調査</li> <li>・まちづくりの課題整理</li> </ul>	まちづくり協議会設立準備	—	—	B	当該地区における外環道の事業進捗遅れによる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環の2&gt;</li> <li>▶沿道まちづくり協議会設立・検討</li> </ul>	—	現況調査	現況調査	—	A	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶外環の2整備促進</li> </ul>	都による都市計画変更決定	整備促進に向けた働きかけ	整備促進に向けた働きかけ	—	A	27年度に上石神井駅周辺にて現況測量を実施した。
②放射7号線沿道地区のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶地区計画決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画素案の作成</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画決定</li> <li>・その他関連する都市計画変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画決定</li> <li>・その他関連する都市計画変更</li> </ul>	—	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
③放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	<放射35号線沿道> (1)平和台駅周辺地区 ▶地区計画決定	重点地区まちづくり計画決定	地区計画素案作成	地区計画検討会による協議	—	B	地元組織である地区計画検討会の意向により、地区計画素案に向けて、協議を深める必要が生じたため。
	(2)沿道周辺北町地区 ▶地区計画決定		合意形成活動	地区計画検討会による協議			
	(3)平和台駅地下連絡通路 ▶実施設計	関係機関との調整・協議	関係機関との調整・協議	A			
	<放射36号線沿道> ▶重点地区まちづくり計画決定	合意形成活動	合意形成活動	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定		A	
④都市計画道路の整備(区施行)	▶都市計画道路の整備 事業完了 2区間 事業中 5区間	事業中 7区間	下記のとおり	下記のとおり	—	*	
	①補助132号線Ⅲ期 事業完了	・用地買収 ・整備	・設計 ・整備	・設計 ・整備			
	②補助135号線(大泉学園駅南側～富士街道間) ・事業認可 ・用地買収(一部)	調査検討	測量	調査検討			整備計画(素案)を見直すこととしたため。
	③補助135号線(補助230号線交差部) ・事業認可 ・用地買収(一部)	調査検討	測量	調査検討			大泉学園町地区のまちづくりと整合をとって事業を進めるため。
	④補助232号線Ⅰ-1期 事業完了	・用地買収 ・整備	整備	整備			
	⑤補助232号線Ⅰ-2期 ・事業認可 ・用地買収(一部)	・測量 ・設計	・測量 ・設計	調査検討			再開発事業の進捗に合わせ、事業を進めるため。
	⑥補助235号線 ・用地買収 ・整備(一部)	用地買収	・用地買収 ・設計	・設計 ・整備			
	⑦区画街路1号線 ・事業認可 ・用地買収 ・整備(一部)	・測量 ・都市計画変更準備	・都市計画変更 ・設計 ・事業認可	・都市計画変更 ・設計			事業認可の取得に時間を要したため。

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>3 西武新宿線の立体化</b>							
	▶鉄道立体化の早期実現	促進組織設立	早期実現に向けた情報発信および働きかけ	・早期実現の働きかけ ・促進協議会運営 ・鉄道付属街路の計画検討	—	A	
<b>関連1 生活幹線道路の整備</b>							
	▶生活幹線道路の整備 事業完了 1区間 事業中 6区間	事業中 7区間	下記のとおり	下記のとおり	—	*	
	①一般区道22-101号線2工区 事業完了	設計	関係機関調整	関係機関調整			
	②一般区道22-101号線3工区および主要区道39号線 用地買収(一部)	・用地買収 ・設計	用地買収	・用地買収交渉 ・整備			
	③主要区道30号線 整備(一部)	関係機関調整	設計	設計			
	④主要区道32号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・設計	・関係機関調整 ・用地買収 ・整備	・関係機関調整 ・用地買収 ・整備			
	⑤主要区道56号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備	・用地買収交渉 ・整備			用地買収交渉に時間を要したため。
	⑥主要区道67号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備	・用地買収交渉 ・整備			用地買収交渉に時間を要したため。
	⑦主要区道3号線 用地買収(一部)	設計	調査検討	調査検討			

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>関連2 西武池袋線（練馬高野台駅～大泉学園駅間）連続立体交差事業および鉄道付属街路整備事業</b>							
▶連続立体交差事業 事業完了	鉄道高架化完了	高架関連工事	高架関連工事	—	A		
▶鉄道付属街路 16・17・18号線 事業完了	・整備完了 (16・17号線) ・設計、用地買収 (18号線)	整備・用地買収 (18号線)	整備・用地買収 (18号線)	—			
<b>関連3 公共交通空白地域改善の推進</b>							
▶改定公共交通空白 地域改善計画に基づ く施策の実施	公共交通空白地域 改善計画に基づく、 これまでの取組の検 証、評価	公共交通空白地域 改善計画の改定に 関する検討	公共交通空白地域 改善計画の改定に 関する検討	—	A		
<b>関連4 自転車駐車場の整備</b>							
▶自転車駐車場整備 (平成22年度以降追 加・改修整備) 4,514台 (総台数42,954台)	平成22年度以降 追加・改修整備 4,294台 (総台数42,734台)	下記のとおり	下記のとおり				
・平和台駅		整備	整備	—	A		
・氷川台駅		—	—	—	—		
・光が丘駅		事業手法検討	事業手法検討	—	A		
・上石神井駅		—	—	—	—		
▶自転車ラック等 25か所改修	7か所改修	6か所改修 (計13か所)	7か所改修 (計14か所)	116.7	A		

## 計画10 災害に強い安全なまちづくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 特定緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化・不燃化</b>							
①建築物の耐震化	<特定緊急輸送道路沿道の耐震助成> ▶耐震診断 101棟 ▶実施設計 61棟 ▶耐震化済 63棟	・耐震診断 98棟 ・実施設計 26棟 ・耐震化済 23棟	・耐震診断 3棟 (計101棟) ・実施設計 5棟 (計31棟) ・耐震化 10棟 (計33棟)	・耐震診断 3棟 (計101棟) ・実施設計 3棟 (計29棟) ・耐震化 8棟 (計31棟)	100 60 80	A	
	<住宅・建築物への耐震助成> ▶耐震診断 930棟 ▶実施設計 840棟 ▶耐震改修 712棟	・耐震診断 674棟 ・実施設計 611棟 ・耐震改修 483棟	・耐震診断 72棟 (計746棟) ・実施設計 63棟 (計674棟) ・耐震改修 63棟 (計546棟)	・耐震診断 39棟 (計713棟) ・実施設計 42棟 (計653棟) ・耐震改修 31棟 (計514棟)	54.2 66.7 49.2	B	助成申請件数が年々減少傾向である。普及啓発活動等を強化し、耐震化を促していく。
	<簡易耐震診断による啓発> ▶簡易診断 3,140棟	簡易診断 2,690棟	簡易診断 150棟 (計2,840棟)	簡易診断 87棟 (計2,777棟)	58		
	②都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成	▶延焼遮断帯の形成	まちづくり合意形成活動	防火地域の指定	防火地域の指定	—	A
③無電柱化の推進	▶電線共同溝整備 延長:3,853m	電線共同溝整備 延長:2,741m	下記のとおり	下記のとおり		A	
	・補助132号線Ⅲ期		設計	設計・整備			
	・補助232号線Ⅰ-1期		整備	整備			
	・補助235号線		設計	設計			
	・主要区道32号線		関係機関調整	関係機関調整	—		
	・主要区道56号線		整備	整備			
	・主要区道67号線		整備	整備			
	・区画街路1号線		—	—			
・主要区道6号線		調査	調査				

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>2 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の推進</b>							
①密集住宅市街地整備促進事業の推進	<江古田北部地区> ▶道路整備 20工区 ▶公園整備 9か所 ▶用地買収(道路)	・15工区 ・9か所 ・用地買収	・1工区 ・— ・用地買収	・1工区 ・— ・用地買収	100 — —	A	
	<北町地区> ▶道路整備 11工区 ▶公園整備 5か所 ▶用地買収(道路・公園)	・10工区 ・4か所 ・用地買収	・— ・(既設公園拡張1か所) ・用地買収	・— ・(既存公園拡張1か所) ・用地買収	— 100 —	A	
	<貫井・富士見台地区> ▶駅周辺まちづくり計画策定 ▶新規路線合意形成活動 ▶用地買収(道路・公園)	・— ・— ・用地買収	・駅周辺まちづくり計画策定 ・— ・用地買収	・駅周辺まちづくり計画検討 ・— ・用地買収	— — —	B	駅周辺のまちづくり計画の検討に、多大な時間を要したため。
	<新規地区の検討> ▶密集事業新規地区調査・検討	—	—	—	—	—	
②小規模住宅密集エリア等の対策	▶小規模エリア検討モデル実施	—	小規模エリア手法等検討	小規模エリア手法等検討	—	A	
<b>3 雨水貯留浸透施設の増設等水害対策の強化</b>							
①雨水貯留浸透施設	▶24地区設置	22地区設置	設計	設計	—	A	
②水位観測カメラ	▶14台設置	11台設置	1台設置(計12台)	1台設置(計12台)	100	A	
③土のうステーション	▶8か所設置	6か所設置	2か所設置(計8か所)	2か所設置(計8か所)	100	A	
④水位情報発信充実	▶ホームページ、メールシステムの改修、配信開始	—	ホームページ、メールシステムの改修、配信開始	ホームページ、メールシステムの改修、配信開始	—	A	
⑤地下室・半地下室の浸水対策制度	▶制度の構築、運用	—	制度の検討、構築	・制度の検討、構築 ・練馬区地下室等設置に係る浸水対策指導要綱の制定(28年3月)	—	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>4 区民による防災活動の推進</b>							
①災害情報伝達手段等の充実	▶防災行政無線のデジタル化	防災行政無線のデジタル化(一部)	防災行政無線のデジタル化(一部)	防災行政無線のデジタル化(一部)	—	A	
	▶災害映像通信システムの導入	—	災害時映像通信システムの導入	災害時映像通信システムの導入	—	A	
	▶地震情報配信システムの導入	—	地震情報配信システムの導入	地震情報配信システムの導入	—	A	
	▶災害時臨時放送設備の導入および運用準備・活用	—	災害時臨時放送設備の導入および運用準備	災害時臨時放送設備の導入および運用準備	—	A	
②備蓄物資の充実および倉庫整備	▶備蓄物資 116,200人分	備蓄物資 90,440人分	備蓄物資 12,880人分拡充 (計103,320人分)	備蓄物資 12,880人分拡充 (計103,320人分)	100	A	
	▶備蓄倉庫整備 4か所	—	備蓄倉庫整備 2か所	備蓄倉庫整備 2か所	100	A	
③区民防災組織等の取組支援	▶防災訓練参加者数 53,000人 (3000人増)	防災訓練参加者数 50,000人	防災訓練参加者数 51,000人 (1000人増)	防災訓練参加者数 50,979人 (979人増)	100.0	A	
④ねりま防災カレッジ事業の充実	▶年間受講者数 520名 (3年間延1,440人)	年間受講者数 400名	年間受講者数 440名 (40名増)	年間受講者数 505名 (105名増)	114.8	A <sup>+</sup>	PR方法の充実とカリキュラムの充実を図ったことによる。
<b>関連1 都市インフラの計画的更新</b>							
▶①橋梁 調査 12橋 設計 9橋 工事 8橋	調査 4橋 設計 4橋 工事 1橋	調査 3橋(計7橋) 設計 2橋(計6橋) 工事 4橋(計5橋)	調査 3橋(計7橋) 設計 1橋(計5橋) 工事 1橋(計2橋)	100 50 25	B	設計1橋については、歩道橋の長寿命化修繕計画の延期による。工事3橋は入札不調により、28年度に実施のため。	
▶②公園遊具 更新 136基(※)	更新 40基(※)	更新 28基(※) (計68基)	更新 28基 (計68基)	100	A	※29年度目標、26年度末実績、年度別計画を訂正(誤記訂正)	
▶③公園灯 省エネ化 792基	省エネ化 72基	省エネ化 240基 (計312基)	省エネ化 280基 (計352基)	116.7	A		
▶③街路灯 省エネ化 7,163基	省エネ化 3,933基	省エネ化 910基 (計4,843基)	省エネ化 1,159基 (計5,092基)	127.4	A <sup>+</sup>	LED照明の社会的普及に伴う器具単価の値下がりにより、改修基数を増やすことができた。	
▶④道路陥没対策 樹取付管取替 4,000箇所	樹取付管取替 1,002箇所(※)  ※実績値を「1,000箇所」から「1,002箇所」に訂正(誤記訂正)	樹取付管取替 1,000箇所 (計2,000箇所)	樹取付管取替 936箇所 (計1,938箇所)	93.6	B	進捗の遅れは、工事費のうち労務単価の上昇による。	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>関連2 建築総合情報システムの構築</b>							
	▶運用開始	—	システム開発	システム開発	—	A	
<b>関連3 空き家等対策の推進</b>							
	▶①実態調査 ・調査 ・結果分析	—	・全戸調査(外観調査) ・空き家等所有者への意向調査	実態調査実施	—	A	
	▶②マッチングの仕組み活用実現	—	仕組みの検討	仕組みの検討	—	A	
	▶③計画、条例 ・計画策定 ・条例制定	—	計画、条例の内容検討	計画、条例の内容検討	—	A	
<b>関連4 地域の安全対策の推進</b>							
①地域防犯防火連携組織の充実	▶27組織設立(累計)	17組織設立(累計)	新規4組織設立(計21組織)	新規6組織設立(計23組織)	150	A <sup>+</sup>	28年度設立予定の組織が、前倒しで設立となったため。
②防犯カメラ設置促進	▶設置台数 累計536台	設置台数 累計450台(※)  ※実績値を「累計476台」から「累計450台」に訂正(誤記訂正)	・新規20台(累計470台) ・更新20台	・新規38台(累計487台) ・更新19台 ・撤去1台	190	A <sup>+</sup>	区と警察からの働きかけにより、設置を希望する台数が多かったため。
③学校安全対策の拡充	▶防犯指導員 3名配置	1名配置	2名増員(計3名)	2名増員(計3名)	100	A	
【計画4の再掲】	▶通学路への防犯カメラ 設置台数 325台 (65校×5台)	65台 (65校×1台)	130台増設 (合計195台)	128台増設 (合計193台)	98.5		



## 計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 石神井公園駅周辺地区のまちづくり</b>							
	▶①再開発事業 権利変換計画認可	都市計画案の検討	・合意形成活動 ・都市計画手続	合意形成活動	—	B	関係権利者・周辺住民の理解を十分に得るよう、合意形成活動を引き続き行う必要があるため、都市計画決定の時期を延期した。
	▶②補助132号線沿道 地区計画の都市計画変更	合意形成活動	・合意形成活動 ・都市計画素案作成	合意形成活動			
	▶③石神井公園周辺 アクセス環境の整備促進	—	アクセス環境の検討	アクセス環境の検討			
<b>2 上石神井駅周辺地区のまちづくり</b>							
	▶①駅周辺のまちづくり 合意形成活動	事業手法検討	・整備計画検討 ・事業手法検討 ・合意形成活動	・整備計画検討 ・事業手法検討 ・合意形成活動	—	A	
	▶②外環の2沿道まち づくり 合意形成活動		・事業手法検討 ・合意形成活動	・事業手法検討 ・合意形成活動			
	▶③駅前広場の整備 計画 計画案の作成		計画検討	計画検討			
<b>3 その他の駅周辺地区のまちづくり</b>							
①武蔵関 駅周辺	▶駅前の整備計画の 作成	・重点地区まちづくり 計画策定 ・駅前空間あり方検討 準備	駅前空間のあり方 検討	駅前空間のあり方 検討	—	A	
	▶駅前商業環境向上 検討支援		駅前商業環境状況 調査	駅前商業環境状況 調査			
	▶まちづくりの事業手 法検討		—	—			
②上井草 駅周辺	▶まちづくりの事業計 画検討	・重点地区まちづくり 計画策定 ・事業手法検討着手	・まちづくりの事業手 法検討 ・合意形成活動	・まちづくりの事業手 法検討 ・合意形成活動	—	A	
	▶賑わい創出手法検 討		賑わい創出検討支 援	賑わい創出検討支 援			
③保谷駅 周辺	▶重点地区まちづくり 計画素案の作成	地域住民へのアン ケート調査	まちづくり協議会の 設立、検討	まちづくり協議会の 設立、検討	—	A	

## 計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 練馬区エネルギービジョンに基づく取組の推進</b>							
	練馬区エネルギービジョンの策定と具体的取組の推進	練馬区エネルギービジョン検討会議における検討	練馬区エネルギービジョンの検討および策定	練馬区エネルギービジョンの検討および策定	—	A <sup>+</sup>	具体的取組の推進として、外部給電設備(V2H)の実証実験を行った。
<b>関連1 リサイクルセンターの整備</b>							
	大泉リサイクルセンター(※)の整備・開設 ※「(仮称)」を削除	・3館(関町・春日町・豊玉) ・占用許可 ・実施設計(一部)	実施設計(完了)	実施設計(完了)	—	A	

#### IV 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 創業への総合的な支援の充実</b>							
▶①創業セミナー・創業支援融資の充実  ▶②空き店舗入居促進事業の充実  ▶③後継者不足に悩む事業者と起業家とのマッチング	創業セミナーの実施	実施	実施	—	A		
	創業支援融資の実施	実施	実施	—	A		
	空き店舗入居促進事業の実施	対象業種拡大	対象業種拡大	—	A		
	—	実施	実施	—	A		
<b>2 販路拡大など企業活動の活性化</b>							
▶①「産業見本市」の開催  ▶②企業間交流の活性化支援  ▶③アニメ産業・生活関連産業等支援 ▶アニメ人材育成事業等の充実(練馬アニメーションへの支援)  ▶アニメコンペティション等の開催  ▶生活関連産業等の支援  ▶④地域プラットフォームの構築・支援実施	—	開催	開催	—	A		
	—	支援実施	支援実施	—	A		
	—	先行事例・アニメ企業調査	先行事例・アニメ企業調査	—	A		
	—	アニメコンペティション等の検討・計画策定	アニメコンペティション等の検討・計画策定	—	A		
	—	検討	検討	—	A		
	—	検討	検討	—	A		
<b>3 お客が集まる個店づくり</b>							
▶個店連携支援  ▶店舗改修支援  ▶「まちゼミ」支援	—	周知	周知	—	A		
	—	周知	周知	—	A		
	—	実施	実施	—	A		
<b>4 特色ある取組を行う商店街への支援</b>							
▶5地域支援	—	2地域支援(新規2地域)	2地域の選定	—	A		

## 計画14 農の活きるまち練馬

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 意欲的な都市型農業経営の支援</b>							
▶「練馬果樹あるファーム」事業の推進	—	—	調査・魅力あるPR展開の検討	調査・魅力あるPR展開の検討	—	A	
▶「練馬区農の学校」の4コース運営 拡張工事	開設準備	—	ふれあいコース 初級コース 中級コース① 開設	ふれあいコース 初級コース 中級コース① 開設	—	A	
▶認定農業者・都市型認定農業者の認定 新規認定者 9名	認定農業者・都市型認定農業者制度の運用	—	新規認定者 3名	新規認定者 5名	166.7	A <sup>+</sup>	制度の内容について積極的に周知したことで、計画を上回る認定ができた。
<b>2 練馬の都市農業の特色を活かした魅力の発信</b>							
▶①練馬産農産物のブランド名の決定・周知	—	—	検討	検討	—	A	
▶②「ねりマルシェ」の開催・支援	—	—	試行	開催(1回) 支援(2件)	—	A	
▶③駅等での直売イベントの開催	—	—	検討	検討	—	A	
<b>3 都市農地の保全に向けた取組の推進</b>							
▶①制度改正に向けた取組の推進	制度改正に向けた取組の推進	—	・特区制度の認定・活用に向けた取組 ・国への要望活動	・特区制度の認定・活用に向けた取組 ・国への要望活動	—	A	
▶②農の風景育成地区制度の活用	—	—	・農の風景育成地区の指定 ・都市計画決定	・農の風景育成地区の指定 ・都市計画決定	—	A	
▶③都市農業・農地の多面的機能の活用促進	—	—	・伝統野菜を活用した食育の推進 ・防災機能の周知	・伝統野菜を活用した食育の推進 ・防災機能の周知	—	A	
▶④世界都市農業サミット(※)の開催に向けた検討・調査・研究 ※「国際都市サミット」から変更	—	—	検討	検討	—	A	

## 計画15 みどりあふれるまちづくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考	
			当初計画	実績				
<b>1 みどりのネットワーク形成の推進</b>								
①みどり施策の新たな考え方の構築	▶みどり施策の新たな考え方の構築	樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	—	A		
		—	これまでのみどり施策の検証と新たな考え方の検討	みどり施策の検証と新たな評価手法の検討		A		
②特色ある公園の整備	▶整備完了 9か所 新設 5か所 拡張 2か所 改修 2か所	着手 7か所	整備完了 4か所	整備完了 3か所	/	/		
新設 8か所	▶①(仮称)練馬総合運動場公園	調査	設計	設計	—	A		
	▶②西大泉こさくつばら緑地(※) ※「(仮称)西大泉五丁目緑地」から変更	設計	整備完了	整備完了	—	A		
	▶③中里郷土の森緑地(※) ※「(仮称)」を削除	設計	整備完了	・設計 ・整備	—	B	建築工事の入札不調による工事の遅れのため。	
	▶④(仮称)清水山公園	調査	設計	設計	—	A		
	▶⑤(仮称)南田中の森緑地	—	—	—	—	—		
	▶⑥(仮称)農の学校公園	—	—	—	—	—		
	▶⑦(仮称)上石神井三丁目公園	—	—	—	—	—		
	▶⑧(仮称)下石神井五丁目公園	—	—	—	—	—		
	拡張 3か所	▶⑨大泉学園町希望が丘公園	—	—	—	—	—	
		▶⑩南大泉四丁目緑地(※) ※「(仮称)」を削除	設計	・用地買収 ・整備完了	・用地買収 ・整備完了	—	A	
		▶⑪牧野記念庭園	—	—	—	—	—	
	改修 2か所	▶⑫四季の香公園(四季の香ローズガーデン(※))	設計	整備完了	整備完了	—	A	※「バラ園拡張」を「四季の香ローズガーデン」に変更。
		▶⑬千川上水緑道	調査	設計	設計	—	A	
③民有樹林地の保全	▶樹林地調査完了	樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	—	A		
	【「①みどり施策の新たな考え方の構築」の再掲】							
	▶都市計画決定(1か所)	—	合意形成活動	合意形成活動		A		

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>2 都市インフラの整備におけるみどりの創出</b>							
	▶都市インフラの整備にあわせたみどりの創出	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	—	A	
<b>3 みどりの美しい街並みづくり</b>							
	▶①緑化取組地域5か所	—	アドバイザー制度の周知	アドバイザー制度の構築および周知	—	A	
	▶②大泉学園通りのサクラ並木更新42本	・外観診断 231本 ・精密診断 109本 ・更新 3本	更新 29本 (計32本)	更新 29本 (計32本)	100	A	
<b>4 子どもたちが楽しめる体験型事業の拡大</b>							
	▶こどもの森開園・運営	整備	開園	開園	—	A	
	▶カブトムシの森3か所開始・運営	—	3か所開始	3か所開始・運営	100	A	
	▶森の学習棟(※) (中里郷土の森緑地)開設・運営  ※「(仮称)森と水のビクターセンター」から変更	設計	整備	設計	—	B	建築工事の入札不調による工事の遅れのため。
	▶白子川生物調査実施	—	—	—	—	—	

## 計画16 風を感じながら巡るみどりのまち

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
<b>1 「まち歩き」「ポタリング」を通して練馬の魅力を体感できる仕組みづくり</b>							
①地域資源を活かした事業・イベントの実施	▶文化施設の連携、企画事業実施	—	調査検討	調査検討、試行実施	—	A <sup>+</sup>	練馬文化センター、ゆめりあホール、石神井公園ふるさと文化館で試行実施。
	▶公園での芸術イベント開催	—	調査検討	調査検討	—	A	
	▶商品開発・産業体験の支援	—	検討・調整	検討・調整	—	A	
	▶練馬まつり等の充実	練馬まつりと練馬アニメカーニバルを同時開催	まつり事業と同時開催事業の拡充	新たに練馬産業見本市を同時開催した	—	A	
▶②「まち歩き」「ポタリング」事業の実施	—	・コース設定、マップの作成調査・準備 ・石神井観光案内所開設に向けた調整	・調整、一部実施 ・石神井観光案内所開設に向けた準備	—	A		
<b>2 シェアサイクル導入に向けた取組の実施</b>							
	▶社会実験 ▶実施に向けた計画策定	—	区に適した導入方法の検討	区に適した導入方法の検討	—	A	
<b>3 自転車レーンの整備促進等による散策しやすいまちづくり</b>							
	▶都市計画道路の整備にあわせた自転車レーン設置等の推進	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調整 ・自転車レーンモデル路線(2路線)整備	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調整	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調整	—	A	
<b>4 身近でスポーツを楽しめる環境の整備</b>							
	①大泉さくら運動公園多目的運動場 ▶環境整備(完了)	設計(人工芝化)	・環境整備(人工芝化) ・設計(照明設備設置)	・環境整備(人工芝化) ・設計(照明設備設置)	—	A	
	②大泉学園町希望が丘公園運動場(第Ⅱ期) ▶用地買収・設計	整備内容検討	整備内容検討	整備内容検討	—	A	
	③(仮称)練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設 ▶整備(一部)	都市計画変更準備	・都市計画変更 ・事業認可取得 ・基本設計	・都市計画変更 ・事業認可取得準備 ・基本設計	—	A	
	④総合体育館(改築) ▶事業実施準備	事業実施方針検討	—	—	—	—	
	⑤関越自動車道高架下スポーツ施設 ▶整備・開設	占用許可	整備(一部)	整備(一部)	—	A	

計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
1 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
	▶公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	—	A	

## V 新たな区政の創造

計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度		実施率(%)	進捗状況	備考
			当初計画	実績			
1 新しい成熟都市に向けた区政の創造							
	▶(仮称)区政改革計画に基づく取組の推進	(仮称)区政改革計画の検討に向けた準備	・区政改革推進会議における検討 ・(仮称)区政改革計画の策定	・区政改革推進会議における検討 ・区政の改革に向けた資料の作成・公表	—	A	



